

## 貴重な体験ロスキレ自転車放浪記

<デンマーク研修 終日自由行動の動向報告>

報告：松本泰夫

山城吉勝

### ★人々とふれあい環境を知るを目標に

平成 28 年 9 月 28 日 8 時過ぎに少しなれてきた朝食(パン・ハム・サラダ)を済ませ、自転車を利用してロスキレ市内と、郊外を「少しでも多くの人々とふれあい及び環境を知る。」を目標にして、ガイドブックを片手にお世話になっているダンホステルを 9 時過ぎにさっそうと出発しました。そして、市内の自転車専用道路を見て心弾み、もう直ぐ私たちは歩いている人達から見てもらえると意気込んでいました。

### ★この道まっすぐ5分

そして、最初の難関はレンタル屋さんを探すことから始まり、2人で思案してロスキレ駅のマーケットで尋ねることにした。店員さんに聞くとこの道まっすぐ5分と(ジェスチャーで理解)ということ早や!もう見つけたのと同じかのように教えられた方向に向かいました。

しかし、道はまっすぐではなく5分経過しても見つかりません。「何処だ、どこだ」と少し焦りの気持ちが蘇り、此処で買い物をしている中高年の女性に尋ねたのですが全く違う方向を指さすではありませんか。「サンキュー」とお礼を言ってその場を離れ、初めて手にしていたガイドブックと睨めっこをし、そのブックからインフォメーションセンターと小さく書かれたデンマーク語を見つけ、迷いながら到着したところ、なんと朝の散歩で何度も歩いた大聖堂の近くでした。やった!これで見つけられると2人で顔を見合わせて安堵し、さっそうと尋ねたのですが、そこでもなんと聞きたくもない、アイドントノーでした。



<町の小さなレンタル屋さん>

### ★レンタルはしていない

一気に不安となんともいえない疲れと焦りがどっと沸き立ち、読めない異国の文字と通じない言葉が腹立たしく思った事は事実です。しかし、ここで諦めることなく次の手段は「こまなく細い路地を探す」という結論に答えるように偶然小さな自転車屋を見つけて、「あったぞ!」と目でハイタッチし交渉に入りました。」なんとそこは修理屋さんでレンタルはしていないとの事でした。そこでレンタルを行っている所をガイドブックに印をして頂き、今度は見つけたと同然のように歩き出しました。

### ★四苦八苦してたどり着く

ガイドブックを見ること数回で、その周辺に到達したのですがありませんか。なんと教えて頂いた所よりそこは 50m ほどずれており、それも店自体はヘルメットを小さな窓越しに 10 個陳列してあるだけの所で特に看板もなく、ましてや地下階段で降りて行く大変分りにくいところでした。

よくよく考えてみると、この場所は駅に行くための通り道で何度も行きかっている

ころでした。値段交渉も終わりレンタルで（100 クローネ・保証金 500 クローネ）自転車を借りることができました。

### ★何かへん

早速、走ろうとしたのですがここで再びびっくりすることがありました。すっかり疲れている気持ちが目の前の自転車を見て忘れ、さあ～乗る体制で走ろうとしたのですが「どうやって止めるんだ」。それは日本とは違い手元にあるブレーキはペダルを止めるものであり、確実に止める為にはペダルを反対に漕ぐと言う事でした。

### ★大聖堂が見えたときは感動

乗りなれない物にぎこちなさを感じながらも頑張って捜し求めた自転車、そんなことは言うておられず、2時間のロスをとりもどすべく、さっそうと夢に見たくだり坂のスピードを味わい足の疲れているのも忘れ、移り変わる景色や珍しそうに見つめる人々を満足気にホテル北より海岸線を突っ走ると急に田舎道で目の前に上り坂が！次は下り坂があると思ひながら「やっぱり気持ちがいいね」とも話したり、迷わぬようにと各辻々でガイドブックを確認していました。するといつのまにやら先日に表敬訪問させて頂いた県市庁付近を散策していました。ところが暫くして、お互いすぐに迷い込んだことに気づき完全に方向を失ってしまいました。事前学習でもしてあったらと思いつつ、方向の分からない不安といらだちが先走り、そのことに便乗したかのように足の動きもなくなり激しい疲労感が出現して来ました。

助け船は当然なく、あらゆる交差点でなかなか通じない片語で尋ね、やっとのことでロスキレ駅と大聖堂が見えたときは感動でした。

### ★もうひとつの目的

老いた身体にムチを打っていたのが哀れな様にも思え、帰れたよ！と慰めてあげました。自転車を戻したら路地のテーブルで行き



かう人々を見ながらビールをと約束していましたので、その場に着いて直ぐに注文して乾いた喉を潤しました。何度も乾杯を行う2人でのわびしさを正直感じながら飲んだビールは、美味しかったです。

### ★さまざま教訓そして感謝

目標達成感にしたっている時間もなく 16時の研修時間になっていました。教訓：目標物の事前学習の大切さ・恥ずかしさをどがえしして通じるジェスチャーを積極的に行うこと・飲料水の携帯も忘れずに。

最後になりますが、いい仲間に出会ったことへの感謝を忘れず残された人生を笑って過ごしたいと思います。ありがとうございます。楽しかったです

